



**JASDAQ**

平成 29 年 9 月 29 日

各位

会社名 株式会社エヌジェイホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 筒井 俊光  
(JASDAQ・コード 9421)

問合せ先  
役職・氏名 経営企画室長 野澤 創一  
電話 03-5418-8128

### 子会社の異動（譲渡）に関するお知らせ

当社は、本日、当社が保有する株式会社シェードの全株式を譲渡することを、取締役会決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 譲渡の経緯

株式会社シェードについては、平成 28 年 1 月 5 日付にて、ゲーム事業の開発体制の強化、顧客の多様化、並びに技術・開発力の向上及びネイティブゲームの取り組みなど、グループ開発会社間の連携による相互のシナジー効果を目的に、発行済株式の 51.25%を取得し子会社化いたしました。

当社は、上記目的の実現に向けてグループ開発会社間の連携強化等を模索してきましたが、グループシナジーの発揮が想定どおり行われず、今後においても十分な効果の発揮は見込めないとの判断に至り、譲渡を決定したものであります。

#### 2. 譲渡の内容

当社が保有する株式会社シェードの全株式を 1 株あたり 98 千円にて、同社の代表取締役である横田幸次氏に譲渡するものであります。

#### 3. 異動する子会社（株式会社シェード）の概要

(1) 名称	株式会社シェード
(2) 本社所在地	東京都渋谷区笹塚一丁目 30 番 3 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 横田 幸次
(4) 主な事業内容	家庭用ゲーム機、PC、携帯端末用ソフトウェアの企画、開発、制作及び、販売。
(5) 資本金	20 百万円
(6) 設立年月日	平成 7 年 2 月 8 日

(7) 大株主及び持株比率	株式会社エヌジェイホールディングス 205 株 (51.25%) 横田幸次 195 株 (48.75%)		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は、当該会社の議決権の 51.25%を保有しております。	
	人的関係	当社は、当該会社に取り締役 1 名、監査役 1 名を派遣しております。	
	取引関係	当社は、当該会社から経営管理業務等を受託するとともに、当該会社に対して資金の貸付を行っております。	
	関連当事者への該当状況	当社の連結子会社であります。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成 27 年 8 月期	平成 28 年 3 月期(※)	平成 29 年 3 月期
純資産	△29 百万円	△93 百万円	△214 百万円
総資産	104 百万円	107 百万円	77 百万円
1 株当たり純資産	△73,973.97 円	△233,439.99 円	△535,968.03 円
売上高	479 百万円	176 百万円	145 百万円
営業利益	41 百万円	△49 百万円	△67 百万円
経常利益	37 百万円	△51 百万円	△70 百万円
当期純利益	37 百万円	△73 百万円	△121 百万円
1 株当たり当期純利益	94,853.39 円	△184,466.02 円	△302,528.03 円
1 株当たり配当金	0 円	0 円	0 円

※平成 28 年 3 月期は、決算期変更により、平成 27 年 9 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの 7 ヶ月決算であります。

#### 4. 譲渡の相手先（横田幸次）の概要

(1) 氏名	横田 幸次
(2) 住所	東京都狛江市
(3) 職業	株式会社シェード 代表取締役
(4) 上場会社と当該個人との関係	上記「3. (8) 上場会社と当該会社との間の関係」以外に、当該個人との特段の資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、関連当事者にも該当しません。

#### 5. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	205 株 (議決権の数：205 個) (議決権所有割合：51.25%)
(2) 譲渡株式数	205 株

	(議決権の数：205 個)
(3) 譲渡価額	20 百万円
(4) 異動後の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0%)

※譲渡価額については、当該会社の経営成績及び財政状態の実績を踏まえ、今後の将来価値を勘案して株式価値を算定するのが妥当と考えられることから、フリー・キャッシュ・フロー法を主たる株式価値算定方式として採用し、その結果を踏まえて当社と譲渡先との間で協議の上、決定しております。

#### 6. 日程

平成 29 年 9 月 29 日 取締役会決議  
平成 29 年 9 月 29 日 株式譲渡契約締結  
平成 29 年 9 月 29 日 株式譲渡実行

#### 7. 今後の見通し

本件が当社個別及び連結業績に与える影響について、個別における株式譲渡損益につきましては、前期末に同社に関する子会社株式の全額を減損処理（ご参照：平成 29 年 4 月 28 日付「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」）しているため、影響は軽微であります。

連結における株式譲渡損益や同社に対する貸付金に関する個別及び連結への影響額につきましては、現在精査中であり、確定次第、速やかにお知らせいたします。

以上